



エコアクション21[®]
認証番号 0013482

エコアクション21

環境経営レポート 2022



対象期間：2022年4月～2023年3月

発行日：2023年7月25日



目 次

1. 組織の概要 P2.3
2. EA21 実施体制 P4
3. 環境経営方針 P5
4. 中期環境経営目標 P6
5. 中期環境経営計画 P6
6. 環境負荷の環境経営目標とその実績 P7.8
7. 環境経営計画の取組結果とその評価 P9.10
8. SDGs への取り組み P11.12
9. 環境法規への違反及び訴訟の有無 P13
10. 代表者による全体の評価・指示 P13

ごあいさつ

カネテック株式会社は、創業から 70 年以上にわたり、マグネット応用機器を中心にあらゆる業界で、そして世界中の方々にご利用頂いております。マグネット応用機器の中には、産業廃棄物分別用の磁選機や、資源再利用の為に高磁力磁選機（いわゆるリサイクル用装置）もあり、30 年以上も前から環境への貢献を図ってきております。環境への意識が高まる中で、当然の如く製造する物への環境配慮は欠かせず、欧州を初めとするあらゆる環境規格に対応し、製造・販売を続けていきたいと考えます。

世界的な環境の意識向上の中で、そのレベルは高まっており、関連企業と共に環境意識を高め、より一層環境に配慮したものづくりに取り組むと共に、社会的責任と期待に応え行く事を宣言致します。

カネテック株式会社
代表取締役社長 山木 勝



1. 組織の概要

- ◆ 会社名 カネテック株式会社
- ◆ 代表者名 代表取締役社長 山木 勝

- ◆ 所在地
本社 上田市上田原 1111
上田営業所 同上

東京営業所	千代田区岩本町 3-2-9 滝清ビル 8F
環境機器営業課	同上
海外営業部	同上
仙台営業所	仙台市若林区卸町 5-2-10 卸町斎喜ビル 212
群馬営業所	太田市龍舞町 3813-1 ホライズンコート 1F 103 号室
名古屋営業所	名古屋市名東区高社 2-242 高社ビル 1F
大阪営業所	大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル 5F
広島営業所	広島市西区中広町 2-10-7
福岡営業所	大野城市山田 2-14-1 グレースマンション大野城 1F C 号室

※方針：全組織・全活動を対象範囲とする。

段階認証 1 年目 (2021 年)：本社・上田営業所、4 年目 (2024 年)：枠内の全営業所

- ◆ 環境管理責任者 戸島 孝幸
- ◆ 事務局責任者 笹沢 千秋
- ◆ 連絡先 TEL 0268-24-1111
FAX 0268-24-1117

- ◆ 認証の対象範囲
本社・上田営業所

- ◆ 資本金
585 百万円

- ◆ 従業員数
177 名 (登録認証範囲 148 名)

- ◆ 事業の規模
売上高

(単位：百万円)

2020 年度	2021 年度	2022 年度
2,645	3,400	3,676



事業内容

マグネットチャック、リフティングマグネット、磁選機器などのマグネット応用機器総合メーカーとして開発・設計・製造・販売からアフターサービスまで一貫して行っています。

マグネットチャック



EP-QD7-3469



KETN-40100A

環境志向

環境負荷物質として一般的に使用されているハンダを廃止し、特殊樹脂を使用しています。

リフティングマグネット

LM-90EC2



磁選機器（アルミ選別機）

環境志向



BMR-C50A

バイオマス発電用
木質系プラントでも！

NEW

テスラメータ



CE

TM-901

サステージ



MB-L-90A



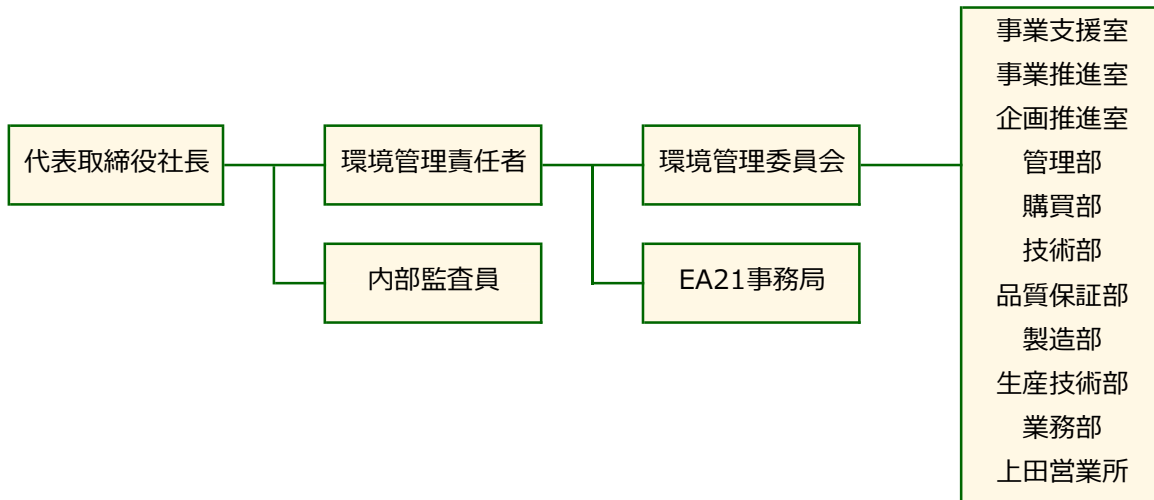
MB-L-C70A

環境志向

従来の黒染処理を廃止。
環境にやさしいサステナブルデザイン！



2. EA21実施体制



役職・組織名	役割・責任・権限
代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営活動計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境経営レポートの作成
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実施の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査員	<ul style="list-style-type: none"> 環境に関する内部監査の計画 環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



3. 環境経営方針

環境理念

カネテック株式会社は、地域環境の保全が人類共通の最重要課題のひとつであることを認識し、企業活動のあらゆる面において環境の保全に配慮し、地球の未来を創る企業として行動します。

環境経営方針

1. 当社独自の環境管理システムを構築し、環境保全活動の推進維持向上に努め、環境汚染の予防及び環境負荷の低減とその継続的改善に努めます。
2. 環境に関する法規制、協定及び組織が認めるその他の要求事項を遵守し、環境活動に取り組みます。
3. 事業活動全般の環境影響評価を行ない、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を設定し、定期的な見直しを実施して、継続的な改善を図ります。
4. 当社の事業活動及び製品に関わる環境側面のうち次の項目を重点テーマとして取り組みます。
 - (1) 地球温暖化防止のため、省エネルギー活動により電力消費量の低減を図ります。
 - (2) 資源を有効活用するため、廃棄物の削減・再利用を促進します。
5. 環境汚染物質の管理を行ない、代替技術、代替材料の採用をすすめ、汚染を予防します。
6. この環境方針は、社内教育及び啓蒙活動等を通じて全社員に周知するとともに、社外にも公開します。

制定日 2007年3月1日

改定日 2021年1月22日

カネテック株式会社

代表取締役社長 山木 勝



4. 中期環境経営目標

※ 2018 年度比

取組項目	中期環境経営目標 (2020 年度～2024 年度累計)
二酸化炭素排出量の削減	2.5%削減
廃棄物排出量の削減	5%削減
水使用量の削減	2.5%削減
製造工程において使用される有害化学物質削減	15 品目削減

5. 中期環境経営計画

※ 2018 年度比

取組項目	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
二酸化炭素排出量の削減	0.5%	1%	1.5%	2%	2.5%
廃棄物排出量の削減	0.5%	1.5%	3%	4%	5%
水使用量の削減	0.5%	1%	1.5%	2%	2.5%
製造工程において使用される有害化学物質削減	3 品目	6 品目	9 品目	12 品目	15 品目

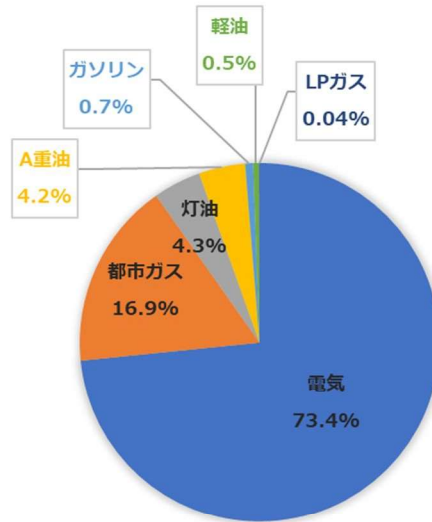


6. 環境負荷の環境経営目標とその実績

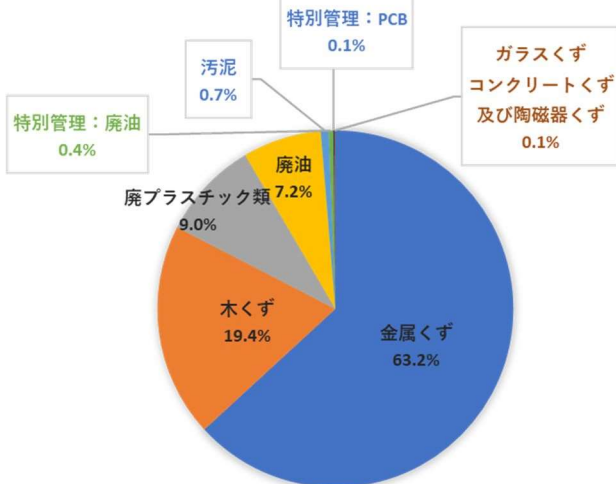
〈主な環境負荷の実績〉

項目	2018年度	2021年度	2022年度
CO2の排出量 (kg-CO2)	1,321,101	1,174,999	1,200,756
電気使用量 (kWh)	2,221,315	1,880,400	1,949,719
ガソリン使用量 (L)	4,812	3,166	3,653
軽油使用量 (L)	2,582	2,575	2,491
灯油使用量 (L)	20,647	22,520	20,682
A重油使用量 (L)	23,214	20,915	18,530
都市ガス使用量 (m3)	85,402	91,577	93,716
LPガス使用量 (kg)	150.0	134.6	146.8
一般廃棄物排出量 (kg)	40,110	25,350	18,444
産業廃棄物排出量 (kg)	493,273	337,106	360,781
水使用量 (m3)	5,447	5,680	3,642

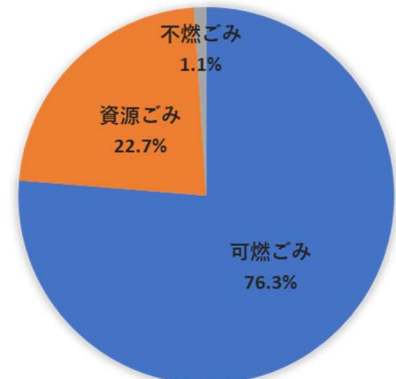
二酸化炭素排出量内訳



産業廃棄物内訳



一般廃棄物内訳



〈環境経営目標とその実績〉

※2018年度比

単位：生産100万円当たり

判定：◎100%以上 ○90%以上 △90%未満 ×70%未満

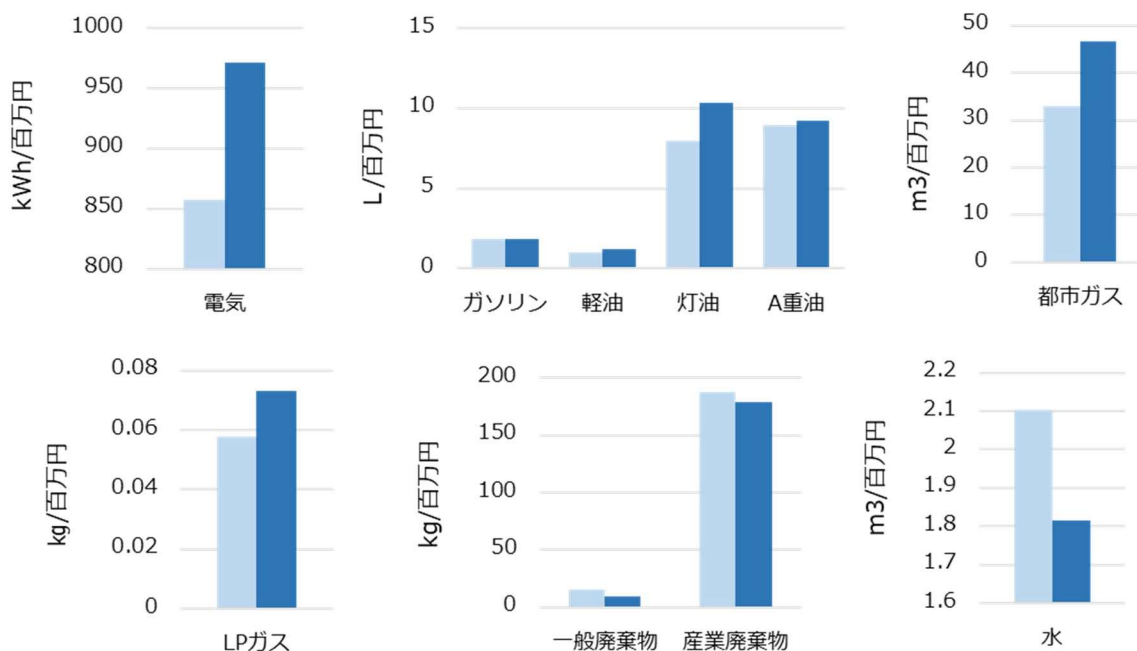
項目	基準年度		今回の活動期間				2023年	2024年
	2018年度	2021年度	2022年度		達成状況・評価			
	生産2,552百万円	生産1,854百万円	生産2,006百万円			達成率	判定	
	実績	実績	目標	実績	削減率			削減率
総量 原単位	総量 原単位	削減率 原単位	総量 原単位	原単位		原単位		
CO2の排出量 (kg-CO2)	1,321,101 517.7	1,174,999 633.8	1.5%削減 509.8	1,200,756 598.5	85%	△	2%削減 507.2	2.5%削減 504.6
電気使用量 (kWh)	2,221,315 870.4	1,880,400 1,014.2	1.5%削減 857.1	1,949,719 971.7	88%	△	2%削減 852.8	2.5%削減 848.4
ガソリン使用量 (L)	4,812 1.886	3,166 1.708	1.5%削減 1.857	3,653 1.821	102%	◎	2%削減 1.848	2.5%削減 1.838
軽油使用量 (L)	2,582 1.012	2,575 1.389	1.5%削減 0.996	2,491 1.241	80%	△	2%削減 0.991	2.5%削減 0.986
灯油使用量 (L)	20,647 8.091	22,520 12.147	1.5%削減 7.967	20,682 10.308	77%	△	2%削減 7.927	2.5%削減 7.886
A重油使用量 (L)	23,214 9.096	20,915 11.281	1.5%削減 8.958	18,530 9.235	97%	○	2%削減 8.912	2.5%削減 8.867
都市ガス使用量 (m3)	85,402 33.46	91,577 49.39	1.5%削減 32.95	93,716 46.71	71%	△	2%削減 32.79	2.5%削減 32.62
LPガス使用量 (kg)	150.0 0.0588	134.6 0.0726	1.5%削減 0.0579	146.8 0.0732	79%	△	2%削減 0.0576	2.5%削減 0.0573
一般廃棄物の排出量 (kg)	40,110 15.72	25,350 13.67	3%削減 15.24	18,444 9.19	166%	◎	4%削減 15.08	5%削減 14.93
産業廃棄物の排出量 (kg)	493,273 193.29	337,106 181.83	3%削減 187.44	360,781 179.81	104%	◎	4%削減 185.51	5%削減 183.58
水の使用量 (m3)	5,447 2.134	5,680 3.064	1.5%削減 2.102	3,642 1.815	116%	◎	2%削減 2.091	2.5%削減 2.081
製品に含有する有害化学物質の削減	-	9品目	9品目	11品目	-	◎	12品目	15品目

※購入電力の二酸化炭素排出係数は、中部電力（2018年度）CO2調整後排出係数「0.452kg-CO2/kWh」を使用しました。

※2021年～2024年の目標は、基準年度2018年度の実績に対する削減率としています。

目標の達成状況

■ 目標 ■ 使用量または排出量



7. 環境経営計画の取り組み結果とその評価・次年度計画

数値目標の達成状況：◎100%以上 ○90%以上 △90%未満 ×70%未満

評価：○できた △まあまあできた ×全くできなかった

環境経営目標	取り組み計画	評価	次年度計画
二酸化炭素 排出量の削減	数値目標：2018年度実績に対して1.5%減	△	2%減
	①空調温度の適正化	○	継続
	②照明・PC電源不要時のOFF、節電モードの推進	○	継続
	③電力、ガソリン量の集計	○	継続
	④ノー残業デーの実施	○	継続
	⑤エコドライブのポスター掲示	○	継続
コメント 電源盤配線図を見直し、物理的供給ルートを明らかに			
次年度の取り組み内容 LED化の推進による使用量の削減			

環境経営目標	取り組み計画	評価	次年度計画
水使用量 の削減	数値目標：2018年度実績に対して1.5%減	◎	2%減
	①製造工程における水使用量の集計	○	継続
	②節水ポスター掲示	○	継続
	③水回り部品のメンテナンス・水道管補修	○	継続
コメント メーター記録による異常値の監視			
次年度の取り組み内容 ポスター掲揚等継続			



環境経営目標	取り組み計画	評価	次年度計画
廃棄物の削減	数値目標：2018年度実績に対して3%減	◎	4%減
	①分別ルールの徹底	○	継続
	②廃棄物置き場の整備	○	継続
	③廃棄物排出量の集計	○	継続
	④裏紙の使用	○	継続
コメント デジタルデータの積極活用によるペーパーレス化推進			
次年度の取り組み内容 ペーパーレス化推進			

環境経営目標	取り組み計画	評価	次年度計画
化学物質取扱い 及び管理の徹底	数値目標：2018年度実績に対して9品目	◎	12品目減
	①取扱い商品の調査	○	継続
	②購入量の把握	○	継続
	③代替物質の検討	○	継続
コメント 部品単位での環境物質把握と代替取り組みの検討			
次年度の取り組み内容 継続			



8. SDGs への取り組み



カネテック株式会社は、SDGs 達成に貢献していきます。

地球環境の保全が人類共通の最重要課題のひとつであることを認識し、企業活動のあらゆる面において環境の保全に配慮し、地球の未来を創る企業として行動します。

重点的に取り組む項目



多様な人材が安心して働ける環境づくり

- ・積立有休取得要件の拡大
- ・ともいきカンパニー認定取得
- ・匠制度挑戦件数 37 件（2022 年度）



知的財産の保護

- ・独自技術における知的財産権（特許）の申請と管理
- ・企業間連携での共同研究及びその研究成果についての特許申請及び管理

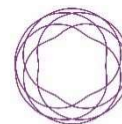
太陽光パネル

太陽光パネルの設置により、CO₂削減に貢献しています。

2022 年度累計発電量：567.575MWh



地域未来牽引企業



地域未来牽引企業

県内や地域の仕入先・外注先約 200 社との取引、上田創造館主催の子供発明チャレンジ教室への講師参加、各種イベントへの協賛、地元自治体夏祭りでの駐車場解放等、積極的な地域還元を行なっています。



↑ 子供発明チャレンジ教室の様子 ↑

ともいきカンパニー

ともいきワークプレイスの認定事業所です。

【取組宣言】

車椅子が必要な方でも駐車のできるスペースを構内に確保しました。



9. 環境法規への違反及び訴訟の有無

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守状況
フロン排出抑制法	業務用空調機	○
水質汚濁防止法	油類・廃油	○
騒音規制法	金属加工機械・プレス機	○
PRTR 法	SDS 管理	○
RoHS2	顧客要求による対象製品	○
廃棄物処理法	産業廃棄物（廃プラ、廃油、金属くず）	○

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

10. 代表者による全体の評価・指示

本社工場での LED 化を進める上で評価は期待できるが、設備だけの継続性は限界が有るので、生産性向上の中での細かな積み重ねに持続性を期待したい。

また、お客様へ届ける製品も、環境に優しい物が生産されて来ている。社会貢献の面からも改良の促進を図り、新製品開発にも活かされる様に進めて貰いたい。

